



ウィズ・コロナ 学校の日常を取り戻す

都市部を中心に、感染者数が連日過去最多の記録更新の報道が絶えません。しかし、ウィズ・コロナに於ける学校生活では、感染症対策に最大限の配慮をしながら、少しずつ日常を取り戻す取組を行っています。

例年より規模が縮小はされましたが、「ふじ組校外学習」と「Go To ウォーク」が無事実施されました。担当の職員から当日の様子を伝えてもらいましょう。



11/13 ふじ組校外学習 相模原麻溝公園

ふじ組 校外学習

11月13日(金)、ふじ組の子どもたちは相模原麻溝公園に遠足に行ってきました。ふれあい動物園では、モルモットを膝にのせて、優しくなでていました。「キュー」とかわいい鳴き声を聞くと、「ああ、ごめんごめん」と話しかけながら、さらに優しくなでる様子が、とても微笑ましくほっこりしました。初めて羊を触り、ずぶずぶと指が毛に埋もれていくことにびっくりする様子もありました。事前学習で、「お城みたい」だと言っていた、展望台にも上りました。エレベーターが大好きで乗ってルンルンの子、苦手だけど友だちと一緒に乗った子、展望台から見える景色に感動した子。それぞれの楽しみ方がありました。アスレチックにも挑戦！長い網のトンネルでは、真ん中で「助けてー」と救助を求める声。みんなで「頑張れ！もう少しだよ」「そこに足をかけて」と応援して、無事に脱出できました。定番のターザンロープは大人気。楽しそうに乗る友だちを見て「やってみたい」と初挑戦した子もいました。友だちと一緒に過ごすことでの成長がたくさん見られた1日でした。

鎌倉市立富士塚小学校 学校だより 11月号

令和2（2020）年 11月30日（月）

校長 市川 昇一郎

富士塚小 学校教育目標

豊かな人間性を持ち、
たくましく生きる子の育成



Go To ウォーク

久々の全校行事復活!!! イベント企画「Go To ウォーク」が立ち上がりました。朝会で、運営委員の児童と、題して「みんなしってた??? Go To ウォーク」という小粋な寸劇で内容を説明しました。「チェックポイントでクーポンをもらい、ポイントの合計数から秘密のメッセージを解くミッション」という宣伝をしたところ、みんなわくわく♪6年生はみんなが楽しく過ごせるよう、一生懸命に考えて班活動の計画書を作ってくれました。たてわり班活動・当日ともに班長が中心になり、声をかけ全体をまとめて、校庭や公園で走り回り、元気いっぱいな声があふれていました。運営委員会のみんなも楽しい「学校クイズ」ではじめの会を盛り上げました。終わりの会で班長が前に並び、答え「20204649」（2020 年よろしく）「5963」（ご苦労さん）が発表され、見事全班正解で有終の美を飾り終了。その後、クーポンを班の中でじゃんけんして分け合い、うれしそうに見つめながら歩いて帰る姿が印象的でした。



11/18 Go To ウォーク 開会式の様子

嬉しいお電話をいただきました

先日、地域の方からとても嬉しいお電話をいただきました。休日のとある公園で、本校の児童3名が小さなお子さんをととてもよく可愛がり、いっしょに遊んでくれたと言うのです。

その話を聞いてすぐ、ちょうど廊下でその子どもたちに遭遇しました。その子たちに、電話があったことを伝え、ほめることができてよかったです。子どもたちが地域でそのようなさりげない優しさを発揮してくれていると聞き、私の気持ちはとてもホットになりました。

もちろん、われわれの知らないところで、きっと多くの子どもたちが小さな善行を積んでくれているでしょう。それを、わざわざお電話をくださったことにも感動しました。地域から学校へのお電話という、残念ながらほとんどが苦情です。もちろん、子どもたちや学校の至らないところ、正すべきところは大いに言っていただきたいと思います。でも、お互いに良いところも伝え合っていけたら、もっともっと素敵な学校や地域になれるような気がするのです。

☆ 12月 おもな行事予定 ☆

- 12月1日(火) スクールカウンセラー来校日
修学旅行説明会(6年)
- 2日(水) 教育相談員来校日
- 3日(木) 鎌教研のため4校時放課
- 4日(金) テストメール配信
- 7日(月) 収穫祭(5年)
- 10日(木) 三菱出前授業(5年)
- 14日(月) 給食費引き落とし日
収穫祭予備日(5年)
- 16日(水) 教育相談員来校日
- 22日(火) 給食終了
- 25日(金) 第2学期終業式
- 26日(土) ~冬季休業(1/5まで)
- 1月6日(水) 第3学期始業式

個人面談、ありがとうございました！

ティータイム



この間、低学年の教室に行ったら、図工の授業で絵の具を使っていました。子どもにちょっとアドバイスをしたら、「よくわかりますね。絵の具使ったことあるんですか？」と言うので、「昔は小学生だからね。いっぱい失敗したからわかるんだよ」と答えました。

同じ日のこと。廊下ですれ違った高学年の子が、唐突に「校長先生、悪いことしたことありますか？」と訊くのです。「あたりまえじゃん。私も昔、子どもだったからね」と言うと、安心したようにニコッと笑って去って行きました。

子どもたちにとって私は、「生まれながらの校長」なんでしょう(笑)。お父さんだって、お母さんだって、先生だって、昔は子どもだったはず。たくさん失敗したり、迷ったり、苦しんだり、時に悪さもしたりして、大人になったんです。いえ、今だって悩めるひとりのちっぽけな人間です。

われわれ大人は、子どもの頃の失敗談を、もっと子どもに話してもいいんじゃないか。人間としての自分の弱さを、子どもの前でさらけ出すことがあってもいいんじゃないか。二人の子どもたちとの会話を思い出しながら、ふとそんなことを考えていました。

